

## □要請番号 (JL11523B11)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ミクロネシア	H109 診療放射線技師		個別	新規 2代目	2年	・2024/2・2024/3・ 2025/1

## 【配属機関概要】

## 1) 受入省庁名 (日本語)

チューク州政府保健局

## 2) 配属機関名 (日本語)

チューク州立病院

## 3) 任地 (チューク州ナンダグー) JICA事務所の所在地 (ポンペイ州コロニア)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (飛行機で約1.5時間)

## 4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は、ミクロネシア連邦の中ではもっとも人口が多い(約5万人)チューク州にある唯一の公立病院である。二次医療の医療機関で、病院の建物自体は老朽化が進んでおり、病棟の増改築が行われている。内科、外科、小児科、産婦人科、放射線科がある。医師は13人でほとんどが総合医であり、専門医は外科と産婦人科のみ。看護師は150名、入院ベット数105床。これまで3名のJICA海外協力隊を受け入れており、診療放射線技師、看護師、臨床検査技師がそれぞれ2年ずつ活動した。前任の放射線技師(隊員)は、1993年12月から1995年12月まで活動していた。現在、放射線検査を受ける患者は、1日当たり25名から30名程度。

## 【要請概要】

## 1) 要請理由・背景

チューク州立病院の放射線部門では、Xray、心電図、エコー検査が可能であり、職員はバリウム検査、大腸検査、IVP検査(腎孟造影検査)を行なう医師のサポートを行っている。放射線部門の職員は4名。部門長がオーストラリアで3ヵ月(1987年)、もう一人のスタッフが中国で1ヵ月の研修を受けたのみで、他2名は現場での経験を通して技術を身に付けている現状である。部門長も短期研修を受けたのみであるため、スタッフへの技術指導は難しく、部門長をカウンターパートとして、現在技師の職務に当たっている他3名の職員の技術向上を目指し、JICA海外協力隊が要請されることになった。放射線技師の技量を向上し、診療の質を上げ、助けられる命を増やすことを目的としている。

## 2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

放射線部門で勤務する職員に対し、カウンターパートと共に以下の項目に対し、指導、アドバイスを行う。

1. X線検査の方法
2. 心電図の検査方法
3. 医療用画像管理システムのモニタリング
4. IVP(腎孟造影検査)、大腸検査、バリウム検査を行う医師に対してのサポート
5. X線、心電図、エコー検査の計測

## 3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

プリンター、Mindray DigiEye560, Trismed Cardipia 800H

## 4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:

部門長 男性50代 経験30年以上

同僚スタッフ  
男性40代 経験23年  
女性40代 経験20年  
女性40代 経験なし  
活動対象者:患者と同僚

#### 5) 活動使用言語

英語

#### 6) 生活使用言語

英語

#### 7) 選考指定言語

英語(レベル:D)

### 【資格条件等】

[免許/資格等]：（診療放射線技師）

[学歴]：（ ） 備考：

[性別]：（男性） 備考：女性を対象とした住居等確保が [経験]：（実務経験）3年以上 備考：同僚の指導をするため

### 任地での乗物利用の必要性

不要

### 【地域概況】

[気候]：（熱帯雨林気候） 気温：（25～32°C位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水源]：（安定）

### 【特記事項】

### 【類似職種】